

平成27年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年2月9日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL http://www.sonocom.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岨野 公一

問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長 平成27年2月12日 (氏名) 宮寺 利宗 TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,199	6.9	113		152	224.4	192	
26年3月期第3四半期	1,122	14.2	15		46		68	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第3四半期	49.19	
26年3月期第3四半期	17.29	

(2) 財政状態

(2) 1/3 1/2/1/(3/2	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	7,899	7,040	89.1	1,798.45
26年3月期	7,491	6,757	90.2	1,726.17

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 7,040百万円 26年3月期 6,757百万円

2 配当の状況

2. 16111011111111									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円銭	円銭	円 銭	円銭				
26年3月期		0.00		5.00	5.00				
27年3月期		0.00							
27年3月期(予想)				5.00	5.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業和	间益	経常和	削益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,600	4.9	125		180	257.0	220		56.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成27年2月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	5,000,000 株	26年3月期	5,000,000 株
27年3月期3Q	1,085,036 株	26年3月期	1,085,036 株
27年3月期3Q	3,914,964 株	26年3月期3Q	3,964,964 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

ロー・サードの大幅がたに関するなが、 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報。をご覧ください。

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.継続企業の前提に関する重要事象等	2
4 . 四半期財務諸表	3
(1)四半期貸借対照表	
(2)四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策により、企業収益や雇用情勢が 改善されるなど緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で消費税率引き上げに伴う個人消費の落ち込みや円安 による原材料価格の上昇など、依然として先行き不透明な状況にあります。

スクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品・デバイス関連、とりわけスマートフォンやタブレット端末の需要の増加により、民生用電子機器関連の一部製品の出荷額が増加傾向にありますが、本格的な回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社におきましては、新たな生産設備への設備投資を実施すると共に高精度製品の安定生産、売上高の拡大に取り組んでまいりました。その結果、売上高につきましては、製品売上高11億19百万円 (前年同期比 5.7%増)、商品売上高80百万円 (前年同期比 26.2%増)となり、売上高合計11億99百万円 (前年同期比 6.9%増)となりました。

利益面におきましては、継続的に取り組んでまいりました経費削減等が功を奏し、営業利益1億13百万円(前年同期 営業損失15百万円)、経常利益1億52百万円(前年同期比 224.4%増)、四半期純利益1億92百万円(前年同期 四半期純損失68百万円)となりました

セグメントの業績は、次のとおりであります。

スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、表示素子や受動部品用の売上が増加したため、売上高9億6百万円(前年同期比4.4%増)、セグメント利益2億49百万円(前年同期比34.1%増)となりました。

フォトマスク

当セグメントにおきましては、大型フォトマスクの売上が増加したため、売上高2億12百万円(前年同期比11.9%増)、セグメント利益については80百万円(前年同期比91.7%増)となりました。

その他

当セグメントにおきましては、印刷用資機材等の売上が堅調に推移した結果、売上高80百万円(前年同期比 26.2%増)、セグメント利益18百万円(前年同期比 61.9%増)となりました。

(2)財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、4億8百万円増加して78億99百万円となりました。負債は、1億25百万円増加して8億58百万円となりました。純資産は、2億82百万円増加して70億40百万円となり、その結果自己資本比率は、89.1%となりました

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年11月10日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3.継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1)四半期貸借対照表

		(単位:十円)	
	前事業年度 (平成26年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成26年12月31日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	1,440,787	1,966,644	
受取手形及び売掛金	409,682	425,251	
有価証券	1,289,054	968,895	
商品及び製品	4,191	3,389	
仕掛品	33,083	33,006	
原材料及び貯蔵品	60,774	56,059	
その他	18,898	33,479	
貸倒引当金	1,761	2,034	
流動資産合計	3,254,710	3,484,692	
固定資産			
有形固定資産			
建物(純額)	744,875	711,861	
機械及び装置(純額)	107,534	152,438	
土地	1,555,675	1,555,675	
その他(純額)	22,733	19,927	
有形固定資産合計	2,430,818	2,439,901	
無形固定資産	3,343	6,232	
投資その他の資産			
投資有価証券	1,568,979	1,729,121	
その他	233,440	239,750	
投資その他の資産合計	1,802,419	1,968,872	
固定資産合計	4,236,581	4,415,006	
資産合計	7,491,292	7,899,698	
負債の部		, ,	
流動負債			
支払手形及び買掛金	175,077	165,691	
未払法人税等	8,724	21,670	
引当金	13,366	10,998	
その他	103,690	170,225	
流動負債合計	300,857	368,585	
固定負債		·	
退職給付引当金	36,584	27,070	
役員退職慰労引当金	345,875	352,171	
繰延税金負債	50,074	110,987	
固定負債合計	432,534	490,229	
負債合計	733,392	858,815	
純資産の部		,	
株主資本			
資本金	925,750	925,750	
資本剰余金	1,405,550	1,405,550	
利益剰余金	5,017,325	5,190,308	
自己株式	681,151	681,151	
株主資本合計	6,667,473	6,840,457	
評価・換算差額等	5,55.,110	3,3.3,101	
その他有価証券評価差額金	90,426	200,425	
評価・換算差額等合計	90,426	200,425	
純資産合計	6,757,899	7,040,883	
負債純資産合計	7,491,292	7,899,698	
只使就具连口可	7,491,292	7,099,698	

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

		(単位・十円)
	前第 3 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)
売上高	1,122,119	1,199,384
売上原価	845,257	806,231
売上総利益	276,862	393,153
販売費及び一般管理費	292,401	279,767
営業利益又は営業損失()	15,538	113,385
営業外収益		
受取利息	18,368	29,062
為替差益	16,753	9,975
投資有価証券売却益	43,806	433
その他	3,576	2,748
営業外収益合計	82,505	42,221
営業外費用		
有価証券償還損	9,965	-
保険解約損	4,860	-
固定資産除却損	4,710	3,543
その他	554	0
営業外費用合計	20,091	3,543
経常利益	46,875	152,063
特別利益		
受取弁済金	78,115	61,977
特別利益合計	78,115	61,977
特別損失		
減損損失	135,019	-
工場閉鎖損失	50,389	-
その他	4,816	-
特別損失合計	190,225	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	65,234	214,040
法人税、住民税及び事業税	3,313	21,481
法人税等合計	3,313	21,481
四半期純利益又は四半期純損失()	68,548	192,558

(3)四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	その他	∆ ÷1	
	スクリーンマスク	フォトマスク	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	868,444	190,107	1,058,552	63,567	1,122,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	ı	ı	-	1
計	868,444	190,107	1,058,552	63,567	1,122,119
セグメント利益	186,386	41,992	228,379	11,385	239,764

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	228,379
「その他」の区分の利益	11,385
全社費用(注)	255,302
四半期損益計算書の営業損失()	15,538

- (注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
- 3.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	その他	合計	
	スクリーンマスク	フォトマスク	計	(注)	中副
売上高					
外部顧客への売上高	906,415	212,748	1,119,164	80,220	1,199,384
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	906,415	212,748	1,119,164	80,220	1,199,384
セグメント利益	249,950	80,510	330,461	18,429	348,890

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	330,461
「その他」の区分の利益	18,429
全社費用(注)	235,504
四半期損益計算書の営業利益	113,385

- (注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
- 3.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。